

産業医科大学呼吸器・胸部外科だより

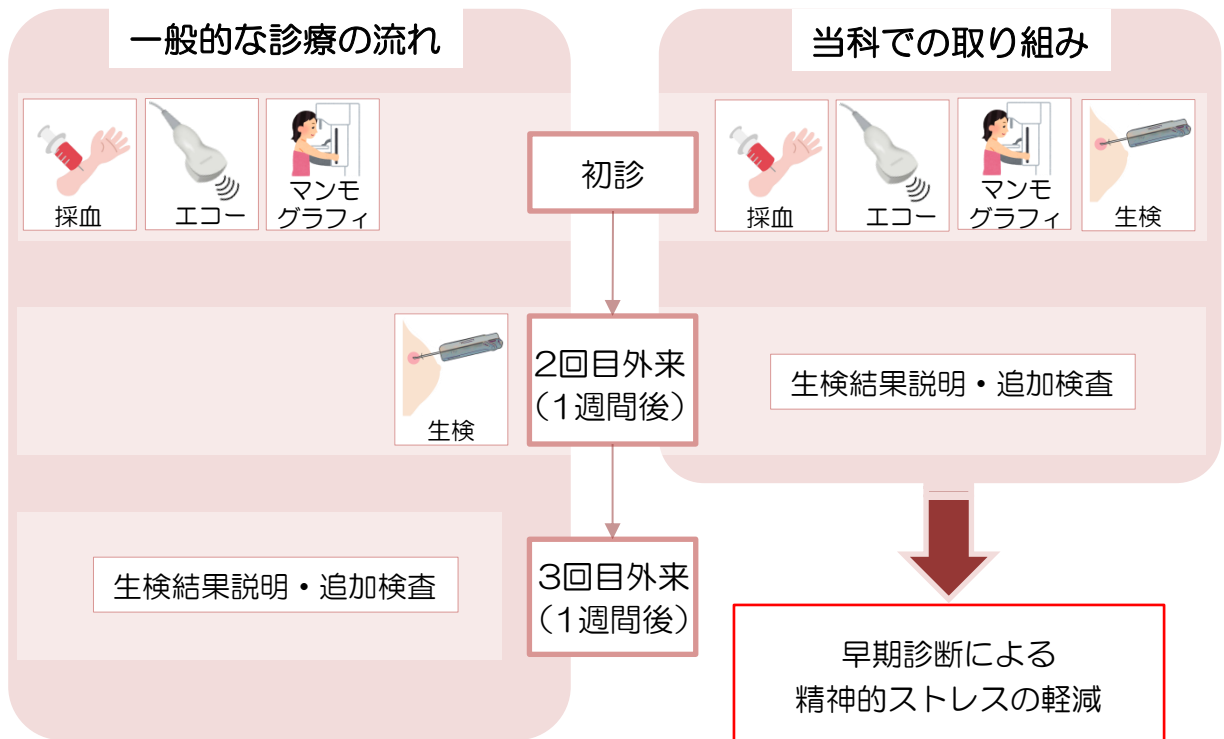
乳腺診療における早期診断・治療への取り組み

広報誌季刊号 2020年秋号

- 乳腺のしこりで受診される患者さんは、20代～50代と比較的若い女性に多いのが特徴と言えます。
- それゆえ仕事や子育てをされていることが多く、診断や治療に際して抱えている不安・悩みは一層大きくなっています。
- この精神的ストレスを少しでも軽減できるよう、初診から治療方針決定までの流れをスムーズにできるよう取り組んでいます。

<患者さんの不安・悩み>

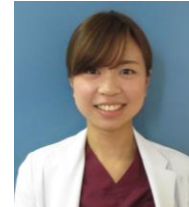
- ・良性だったらいいんだけど…
- ・癌だったら子供たちはどうなるの…
- ・仕事はどうしたらいいんだろう…
- … etc



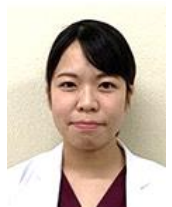
- 全ての患者さんに対してではありませんが、患者さんの状況、診療の状況として可能であれば、上図のように迅速な診療の流れによって患者さんの不安や悩みを軽減できるように取り組んでいます。



田嶋 裕子



松田 有希



福留 唯里加

当科では現在、乳腺を専門とする女性医師3名が中心となり、乳癌を中心とした乳腺疾患に悩まれる患者さんに対して診療を行っています。上記のように疾患だけでなく、それに関連する患者さんの負担もできる限り軽減できるよう取り組んでおります。乳癌などに対する手術や抗がん剤治療を検討されている患者さんや精査の必要がある患者さんがおられましたら、当科に御紹介いただくと幸いです。

患者さんの治療と仕事の両立へのサポート

- 癌と診断された場合、病気自体の悩みと共に、仕事に関する悩みもとても大きくなります。
- 産業医科大学病院では2018年1月より診療科として国内で初めて両立支援科を開設しました。
- 両立支援科は、患者さんの治療と仕事の両立を目指したサポートを行なっています。

第2外科

■ 癌の診断



<患者さんの仕事に関する悩み>

- 職場に病気の事話すと解雇されるかも…
- 仕事は続けられるのだろうか…
- 治療優先だし仕事は辞めるしかないか…

…etc

■ 治療：手術や抗癌剤



相互に
やりとり

両立支援科

- 医師・看護師・ソーシャルワーカー・臨床心理士・理学療法士など多職種が介入。



- 治療と仕事の両立に関するプロフェッショナルたちが仕事に関する悩みをサポート。

病気の治療と仕事の両立も含めた質の高い生活を、患者さんが送られるように診療科と両立支援科が協力し、患者さんをサポートしています。

- 両立支援科では開設以来、500名を超える患者さんの治療と仕事の両立に関わっています。
- これまで第2外科では、83名の患者さんが両立支援科に介入していただき、患者さんからは下記のような声をいただいています。

20代の患者さん：

治療中・治療後の仕事のことが不安でしたが両立支援科にかかった事で職場から体調のことを配慮してもらい助かりました。

30代の患者さん：

復職した時に、診療科と両立支援科からの意見書をもらい、職場のサポートをもらったのでスムーズに復職できました。

当科では患者さんの診断・治療はもちろんですが、できるだけ患者さんの悩みや不安を軽減することで安心して治療を受けられるような取り組みを行なっております。

仕事との両立に不安を持たれている患者さんがいらっしゃれば、当科に御紹介いただくと幸いです。

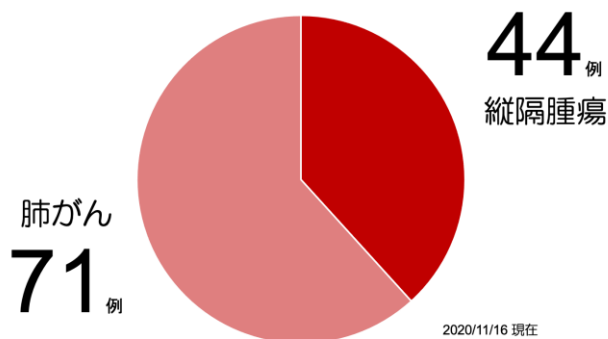
呼吸器腫瘍のロボット支援手術100例突破！

- 当科では2018年6月から、肺がん・縦隔腫瘍（重症筋無力症）に対して『da Vinci』を用いたロボット支援手術を開始しております。
- これまで大きなトラブルなく、2020年8月時点で症例数は100例を超え、11月16日時点で115例（肺がん：71例、縦隔腫瘍：44例）の手術を安全に施行することができました。



『 da Vinci Xi 』

これまでの手術症例数



- 引き続き、より患者さんの体への負担が少なく、より良き手術をめざして、ロボット支援手術を行っていきたいと考えております。
- ロボット支援手術を含め、呼吸器腫瘍に対する手術を希望される患者さんがいらっしゃいましたら、ぜひご紹介頂けると幸いです。

産業医科大学病院 呼吸器・胸部外科(第2外科)

呼吸器腫瘍のロボット支援手術

- ・肺がん
- ・縦隔腫瘍(重症筋無力症を含む)

- より体への負担が少なくより良き手術をめざして -



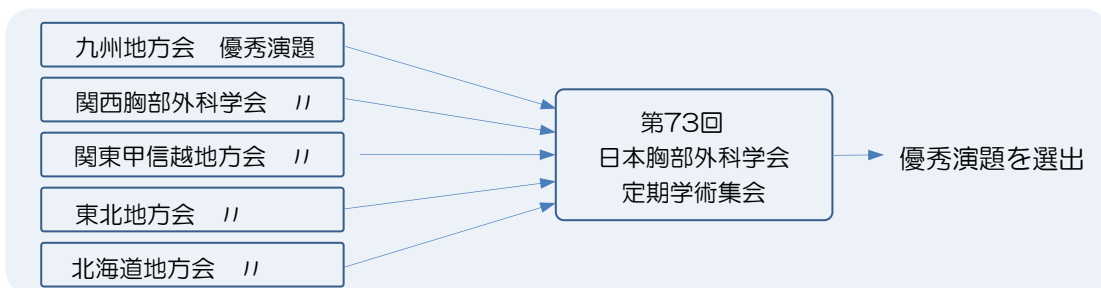
当科におけるロボット支援手術の詳細に関しては、産業医科大学第2外科のホームページに解説ビデオを掲載しておりますので、御参照いただくと幸いです。

日本胸部外科学会定期学術集会における優秀賞受賞

The 73rd Annual Scientific Meeting of the Japanese Association for Thoracic Surgery

第73回 日本胸部外科学会 定期学術集会

- 2020年10月に第73回日本胸部外科学会定期学術集会が開催されました。
本学会では『JATS Case Presentation Awards』と題して、日本胸部外科学会の各地方会で優秀演題に選出された演題が集結し、プレゼンテーションを競う場が設けられました。



- 呼吸器分野からは38演題の発表があり、2020年10月29日オンラインでの演題発表が行われ、当科から2演題が優秀演題に選出されました。

JATS Case Presentation Awards

優秀演題（呼吸器）

LCPA3-12 苗代 絢子 君（産業医科大学）

LCPA1-13 松宮 弘喜 君（産業医科大学）

松宮弘喜先生：『右肺上葉+S6区域切除後に中葉うっ血を呈した1症例』

苗代絢子先生：『胸壁浸潤を伴う肺門部肺癌に自家肺移植を行った1例』

- 第2外科では、患者さんから得られた貴重な教訓や新たな知見を積極的に発信し、医療の改善や進歩に貢献して、将来の患者さんのためになるよう日々取り組んでいます。

新型コロナウイルス感染はまだ余談を許さない状況にあり、当院では引き続き関係者及び入院患者における新型コロナウイルス検査の陰性確認に加え、感染防止対策の強化や職員講習を実施し、十分な感染対策を講じた上で、外来及び手術を含めた入院診療を行ってまいります。今後も患者さんに安全・安心な医療を継続して提供すべく、感染拡大防止に全力で取り組んでまいります。

『自分や自分の家族が病気になった時に受きたい治療を提供すること』を念頭に、引き続き、先生方の力をお借りして診療を行なっていきたいと考えております。

手術が必要な患者さんだけでなく、日々の臨床の中で悩まれる症例や手術が難しいと思われる症例についても是非御紹介いただきたいと思います。何卒よろしくお願い致します。

当科外来表 2020年

産業医科大学病院

専門分野	火曜日		木曜日	直通 093-691-7320 内線 3211 診療科長:田中文啓 副診療科長:黒田耕志 外来医長:篠原伸二 病棟医長:篠原伸二 医局長:黒田耕志
	午前	午後	午前	
	紹介 初診 再診	再診 (予約)	紹介 初診 再診	
気管 肺 縦隔 内視鏡外科 (胸腔鏡・ ロボット手術)	田中文啓 黒田耕志 竹中 賢 篠原伸二 平良彰浩	松宮弘喜 吉松克真 根本有希子	田中文啓 黒田耕志 竹中 賢 篠原伸二 平良彰浩 松宮弘喜 吉松克真	
乳腺	田嶋裕子 松田有希	田嶋裕子 松田有希	田嶋裕子 松田有希 福留唯里加	

産業医科大学若松病院

専門分野	火曜日	直通 093-761-0090 内線 6050 外来医長:吉松克真
	午前	
	紹介、初診 再診	
気管 肺 縦隔 内視鏡手術 乳腺	吉松克真	

【紹介の流れ】

通常紹介

当院医療連携室を通じて外来予約を取って下さい。

TEL: 093-691-7666

緊急を要する場合

時間内外を問わず当院代表に電話をしていただき、
当科当番医・当直医につなぐようにお伝えください。

TEL: 093-603-1611

【当科医局員外来派遣病院】

※呼吸器・胸部疾患において、下記病院外来でも当科医局員が外来紹介患者対応をさせていただきます。

産業医科大学若松病院、済生会八幡総合病院、正和中央病院、新中間病院、戸畑総合病院
大平メディカルケア病院、西尾病院、浜崎病院、八幡慈恵病院、上曽根病院、芦屋中央病院
健愛記念病院、おかがき病院、小倉南メディカルケア病院

産業医科大学第2外科 〒807-8555 福岡県北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1
TEL (093) 603-1611 / FAX (093) 692-4004 E-mail : j-2geka@mbox.med.uoeh-u.ac.jp
HP : <http://www.kitakyusyu-gan.jp/>